



さくらんぼだより

1月号

平成31年1月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリー保育園

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

保護者の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。本年も、どうぞよろしくお願い致します。

年末年始、ほんの少しの間のお休みでしたが、おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、そして、なかには、いとこ達も一緒にワイワイガヤガヤとにぎやかに過ごし、お正月を満喫できたのではないかと思います。新年の挨拶も覚えて、かわいい挨拶が家族の中でできたことと思います。先日行われた発表会では、大勢のお客様の前で、ドキドキしたり、恥ずかしくてモジモジしてしまったりという姿もありましたが、自分の力で乗り越えて役を見事に果たした子ども達です。発表会後のとても清々しい笑顔からは、演じきったことでのついた大きな自信が感じとられ、身体だけでなく、心も成長したように思われます。これも、おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、そして地域の方々の温かい見守りがあってのこと、本当にありがとうございました。

そして・・・畑の冬野菜、保育士と一緒に収穫し、大根やカブは、おでんや、漬物になって、子ども達のおなかを満たしてくれています。長芋は、今までにないくらい形も立派。子ども達はとろろご飯や、千切りで食感を楽しみながら美味しさを味わっていました。

寒さは、これからが本番。まだまだ油断することなく、おいしい旬の野菜をおなかいっぱい食べて、あったか〜いお風呂で体を温めて、ぐっすり睡眠をとることを心がけ、この寒い冬を元気に乗り越えられるようにしていきたいと思います。

そして、インフルエンザや嘔吐下痢症などの感染症については“もらわない！あげない！”をモットーに、お互いに気をつけていきたいと思ひます。

また、今年度最後の懇談会が予定されています。1月10日(木)の5歳児スイミー組の懇談会を皮切りに、各クラスの懇談会が始まります。園と家庭とが共に行ってきた“子育て”を振り返り、お子さんの成長した姿などを皆さんと共に語り合ひましょう！

お忙しいとは思ひますが、是非おいで下さいますよう、お待ち申し上げております。

2019・1・1 <園長 中館 和子>



お知らせ



<クラス懇談会について>

今年度最後の懇談会が行われます。予定としては午後1時から2時間くらいをみています。これまでの子ども達の成長した姿を皆さんと共に喜び合いながら、また、進級に向けての話なども、時間の許す限り存分に語り合ひたいと思ひます。是非、出席下さいますよう、お願い致します。

* 各クラス懇談会日程

1月10日(木)	5歳児 (スイミー組)
1月18日(金)	4歳児 (はらぺこあおむし組)
1月25日(金)	3歳児 (がらがらどん組)
1月29日(火)	2歳児 (ぐりとぐら組)
2月 8日(金)	1歳児 (いいおかお組)
2月21日(木)	0歳児 (いいおかお組)



<チェリー文庫で絵本を楽しんでください>

おはなしの広場まつり以降、絵本を借りる子ども達が多くなってきています。また、発表会での劇遊びへの取り組みからも絵本大好きになってきている子ども達です。文庫カードがいっぱいになってシールや金や銀の折り紙をもらって喜んでいる子ども達です。新しい絵本も入っています。皆さんでどんどん利用して絵本を楽しんでください。

おねがい

<夕方のお迎えについて>

迎えの時間が夕方6時に間に合っても、そこからの時間が長くなる方がみうけられます。駐車場が混み合ったり、子ども同士ふざけあって怪我をすることもありますので、なるべく速やかに帰られるようご協力下さい。

行事予定

1月		
日	曜日	行事
8	火	発育測定
9	水	避難訓練
10	木	5歳児懇談会
18	金	4歳児懇談会
22	火	誕生会
25	金	3歳児懇談会
29	火	2歳児懇談会
30	水	西多賀小学校見学会

2月		
日	曜日	行事
1	金	豆まき会
5	火	発育測定
8	金	1歳児懇談会
15	金	避難訓練
21	木	0歳児懇談会
22	金	おにぎりパーティー



子育てにおいて何が大事なのか、(公財)母子健康協会のシンポジウムの中で医科大学の先生方の話が、先日届いた冊子に掲載されていました。テレビ、ビデオゲーム、スマホなどのメディアの影響については20年も前から言われているものの、今もって解決はしていないということから、一人の先生からは、スマホ子育てではなく触れ合いの子育てを実践しましょう、ということが語られていました。日本小児科医会からも“スマホに子守をさせないで”というキャッチフレーズが出されていますが、(これについては賛否両論色々あるようでしたが)、生まれた時からテレビ、ゲーム、携帯がある中で育ってきた今の若い世代のおかあさん達には、そういう機器を使って何がいけないことなのか納得がいかないのではないかと思います。子どもを静かにさせたい、忙しくて一緒に遊んであげられない、調べたいことがある等々使う理由はその時々によって、みな違ってくるとは思います。子どもを静かにさせたい、忙しくて一緒に遊んであげられない、調べたいことがある等々使う理由はその時々によって、みな違ってくるとは思います。便利になればなるほど、頼ってしまいたくなるのが人の常…。全部がダメとは言いませんが、機器に使われるのではなく、うまく使いこなせるようにしてほしいと思います。機器に頼ってばかりいると、人とのコミュニケーションが薄くなり、人と関わることが億劫になり、相手の立場や思いなどを考えることが難しくなると言われています。

チェリー保育園では、今更言うまでもなく、人との触れ合いを大事にして保育をしています。その中で、子ども達に優しさや、たくましさ、生きる力となる基礎を育てています。周りの大人との触れ合い、子ども同士での触れ合い、そこには生身の人間同士の触れ合いだからこそ生まれる喜び、悲しみ、怒り等々様々な感情があります。生活や遊びを通してこうした感情を経験することこそ、生きていくうえでのたくましさにつながると思います。ただ、それは、自分を愛情いっぱい見守ってくれているおとうさん、おかあさんがいるという安心のもとで、育まれるもの。おとうさん、おかあさんの愛情が子どもたちに伝わるように、これから先もあまりスマホなどに頼ることなく、子どもと向き合い触れ合いを大事にした子育てをしてほしいと思います。

母と子の絵本棚

「あやちゃんのうまれたひ」 出版社:橋音館

はまだ けいこ さく・え



もうすぐ6さいの誕生日を迎えるあやちゃん。自分が生まれてくる事を家族みんながどんなに待ちわびていたことが、そして、自分が生まれたその瞬間家族がどんなに喜んだか…。お子さんが生まれた時のあの感動！きっと思い出すのではないかと思います。



「14ひきのやまいも」 出版社:童心社

いわむら かずお

おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさん、そしてきょうだい10ひき。ほくらほみんなど、14ひきぞとく…。で始まる14ひきのねずみシリーズ。3歳児クラスで育てた長芋、この14匹の山芋とまではいかなかったけど、粘りの強い長芋は、この絵本通り、だし汁でのぼしてとろとろのどろろご飯とシャキシャキ千切りができてあがり！笑顔で味わった子ども達。きっと絵本がもっと楽しなるのではないのでしょうか？

「だめなものはだめ！」…でも…ほんと…？

ある日の休日、子育て(孫そだて?)について友人たちと話をする機会がありました。数十年前の自らの子育てと、今の時代の子育てとのギャップに皆一様に苦慮していました。そんな中で、これが一番困ってしまう事って何だろうという話になりました。すると、孫たちがグズグズ騒いだ時“だめなものはだめ！”という言葉をよく使っているけど、ママの都合でそれが良い時もあって、“ダメ”の基準がわからない、ということでした。また、だめなものはだめ、と言いつつ、いつまでもグズグズされるのがいやで、そこにいるんな条件を出して許してしまう、結局、ダメなものはダメではなく、側で見てみると、子どもは何が良くて何が悪いのかさえ分からなくなってしまうということでした。子育ては手間ひまがかかるもの。大人のその時の気分等で“だめ”“良い”を言って子どもを迷わせないようにしていきたいですね。

わらべうたであそぼう

♪ かくかく かくれんぼ ♪

かくかく かくれんぼ
 ちゃわんに おたふく
 すっぺら ぼん!



<遊び方>

両手を合わせた中に小さいキャンディー等を隠し持ち、歌いながら上下に振ります。歌い終わったら、「ど～っちだ！」と当てっこします。「おてぶしてぶし」の小さい子バージョンです。